

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて「インベスコ 新興国社債ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)」は、2016年7月19日に第5期の決算を行いました。ここに作成期中(第1期から第5期)の運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2026年3月18日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資を通じて、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に実質的に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。 トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用を行い、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。 実質外貨建資産について、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。 	
主要運用対象	インベスコ 新興国社債マザーファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	「インベスコ 新興国社債マザーファンド」および「インベスコ マネーパール・ファンド(適格機関投資家私募投信)」を主要投資対象とします。
	インベスコ 新興国社債マザーファンド	別に定める投資信託証券※へ投資し、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に実質的に投資します。 ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンドクラスG-MD投資信託証券(米ドル建て)です。
	インベスコ マネーパール・ファンド(適格機関投資家私募投信)	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券(マザーファンド受益証券を含みます。)への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 	
分配方針	原則として毎月の決算時(毎月18日、該当日が休業日の場合は翌営業日)に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
 お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



運用報告書 (全体版)

- 第1期 (決算日 2016年3月18日)
- 第2期 (決算日 2016年4月18日)
- 第3期 (決算日 2016年5月18日)
- 第4期 (決算日 2016年6月20日)
- 第5期 (決算日 2016年7月19日)

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<http://www.invesco.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			参考指数		投資信託 組入比率	純資産額	
		税金 区分	込配 み金	期騰 落	中率	期騰 落			中率
(設定日) 2016年3月4日	円 10,000		円 —		% —	10,000	% —	百万円 30	
1期(2016年3月18日)	9,827		0		△1.7	9,921	△0.8	95.9	29
2期(2016年4月18日)	9,789		0		△0.4	9,839	△0.8	95.7	29
3期(2016年5月18日)	9,937		0		1.5	10,024	1.9	97.7	29
4期(2016年6月20日)	9,579		0		△3.6	9,704	△3.2	97.6	28
5期(2016年7月19日)	9,945		0		3.8	10,040	3.5	97.8	29

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてJPMorgan CEMBI Broad Diversified (円換算ベース) を掲載しています。当該参考指数は、基準日前営業日のJPMorgan CEMBI Broad Diversified (米ドル・ベース) に基準日当日の米ドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値) を乗じ、設定日(2016年3月4日) を10,000として、当社で独自に指数化したものです。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		参 考	指 数		投資信託 証券組入比	託券率
			騰 落 率			騰 落 率			
第1期	(設定日) 2016年3月4日	円 10,000	% -		10,000	% -		% -	
	(期 末) 2016年3月18日	9,827	△1.7		9,921	△0.8		95.9	
第2期	(期 首) 2016年3月18日	9,827	-		9,921	-		95.9	
	3月末	10,053	2.3		10,135	2.2		95.8	
	(期 末) 2016年4月18日	9,789	△0.4		9,839	△0.8		95.7	
第3期	(期 首) 2016年4月18日	9,789	-		9,839	-		95.7	
	4月末	9,942	1.6		10,027	1.9		97.6	
	(期 末) 2016年5月18日	9,937	1.5		10,024	1.9		97.7	
第4期	(期 首) 2016年5月18日	9,937	-		10,024	-		97.7	
	5月末	10,081	1.4		10,197	1.7		97.7	
	(期 末) 2016年6月20日	9,579	△3.6		9,704	△3.2		97.6	
第5期	(期 首) 2016年6月20日	9,579	-		9,704	-		97.6	
	6月末	9,488	△0.9		9,617	△0.9		97.6	
	(期 末) 2016年7月19日	9,945	3.8		10,040	3.5		97.8	

(注) 基準価額は1万円当たりです。

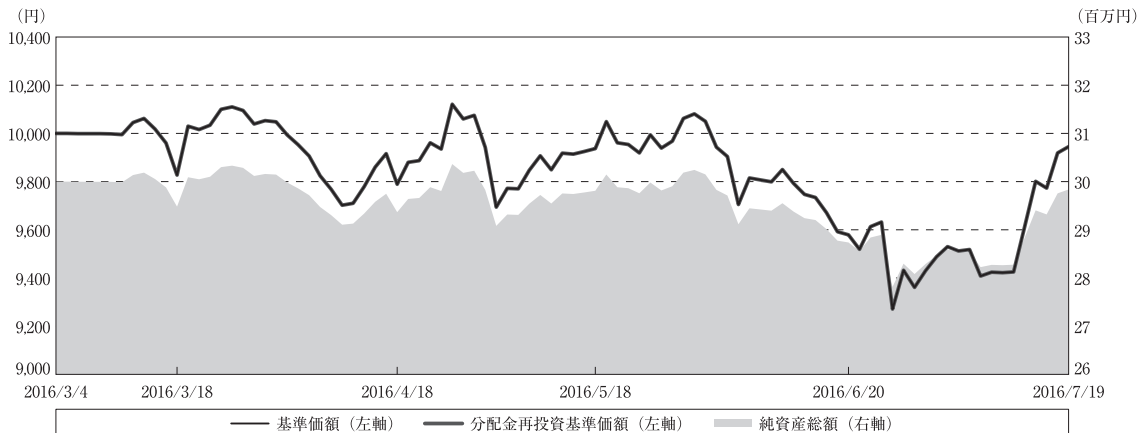
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2016年3月4日～2016年7月19日)



設定日：10,000円

第5期末：9,945円(既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△0.6%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

[上昇要因]

- 新興国の企業が発行する米ドル建て社債等を実質的な主要投資対象とし、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用を行った結果、①実質的に保有する債券からの高水準のインカムゲイン(利息収入)、②2016年2月中旬以降の原油価格上昇を受けた中南米やアフリカの債券価格の上昇一が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- 実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、市場が不透明感を増す中、安全通貨としての円が選好された結果として円高/米ドル安が進行したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

新興国社債 (J.P. Morgan CEMBI Broad Diversified (米ドルベース)) +7.3%
 米ドル/円 105円98銭 (設定日 113円62銭)

※新興国社債の騰落率は当作成期末時点 (対設定日比)、米ドル/円は当作成期末の数値です。

<債券市場>

当作成期間中、米国10年国債利回りは低下(債券価格は上昇)しました。2016年2月中旬から①原油価格の反転、②中国の人民元安防衛に対する姿勢が再確認されたこと、③世界的に欧州の銀行債務に関する不安が払しょくされたこと、④良好な米国経済指標が発表されたこと一などから、低下基調だった米国10年国債利回りは下げ止まり、クレジット市場は全般的に上昇しました。6月には英国の欧州連合(EU)離脱に関する国民投票が大方の予想に反しEU離脱派勝利に終わるとリスク回避の動きが活発化し、金利は急速に低下する展開となりました。

こうした環境下、新興国社債では2016年2月ごろまでは債券価格は下落基調でしたが、それ以降は①原油価格やコモディティ価格が上昇したこと、②継続的に資金流入があったこと、③中国の経済成長に対する懸念が和らいだこと一などを背景にクレジット・スプレッドは縮小し、債券価格は上昇しました。特に、投資適格社債よりも非投資適格社債が相対的に上昇し、また金属・鉱業セクターや工業セクターのパフォーマンスが好調でした。

<為替市場>

当作成期間中、米ドルは対円で下落しました。2016年3月の米連邦公開市場委員会(FOMC)において2016年の利上げペースを年4回から年2回に下方修正したことなどを受け、米ドルは対円で下落しました。その後、いったんはイエレン議長を含む米連邦準備理事会(FRB)高官やFOMC議事録から今夏中の利上げ実施を示唆するメッセージが相次いだものの、米雇用成長に対する懸念や英国のEU離脱をめぐる不透明感がくすぶり続けたことで円は逃避通貨として選好され、作成期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

インベスコ 新興国社債 マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)を高位に組み入れ、新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に実質的に投資しました。残余部分はインベスコ マネープール・ファンド(適格機関投資家私募投信)(以下、マネープール・ファンドといいます。)を組み入れ、安定した収益の確保を図りました。また、実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジは行いませんでした。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券(米ドル建て)に投資を行いました。同外国投資法人では、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指しました。具体的には新興国市場におけるドル建て社債を主な投資対象とし、一部国債や準ソブリン債を組み入れました。信用格付けにおいてはBB格、B格を高めの中組入比率としました。国別配分では、アルゼンチン、メキシコ、ロシア、中国の社債の中組入比率を高めとしました。

マネープール・ファンドでは、資産規模などを勘案し、短期金融商品による運用を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期の分配金再投資基準価額騰落率は $\Delta 0.6\%$ となり、参考指数であるJPMorgan CEMBI Broad Diversified(円換算ベース)の騰落率 $+0.4\%$ を下回る結果となりました。

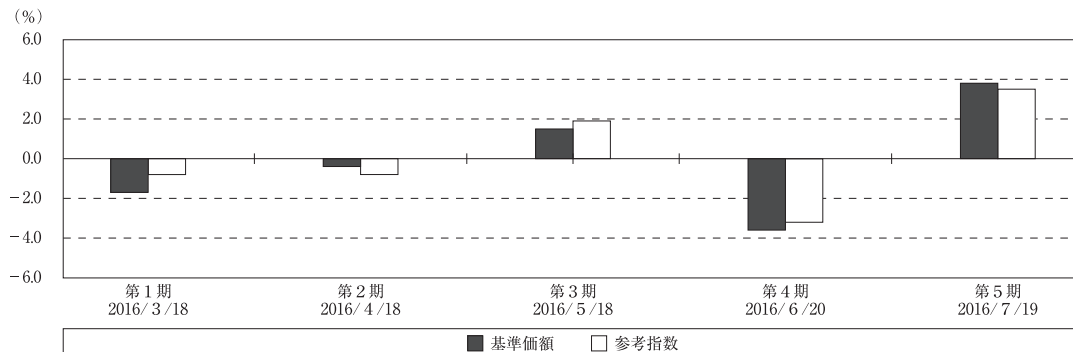
[プラス要因]

- ・実質的に保有する債券の国別配分効果がプラスに寄与し、特にアルゼンチンやメキシコへの高めの組入比率が寄与しました。

[マイナス要因]

- ・ブラジルやコロンビアなど、実質的に保有する社債の銘柄選択効果がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) 参考指数は、JPMorgan CEMBI Broad Diversified(円換算ベース)です。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、当作成期間は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	2016年3月4日～ 2016年3月18日	2016年3月19日～ 2016年4月18日	2016年4月19日～ 2016年5月18日	2016年5月19日～ 2016年6月20日	2016年6月21日～ 2016年7月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%	— —%	— —%	— —%
当期の収益	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	9,977	10,021	10,059	10,099	10,142

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドを高位に組み入れ、マザーファンドを通じて新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に実質的に投資します。残余部分はマネープール・ファンドを組み入れ、安定した収益の確保を図ります。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券(米ドル建て)に投資を行います。同外国投資法人では、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。具体的には、流動性を重視しながら組入銘柄の見直しを行い、短期的な調整局面では割安な優良銘柄を厳選し投資します。信用格付別では、BBB格からB格中心の運用を継続します。国・業種別では、信用スプレッドの拡大・縮小の局面に応じて、より大きなメリットを受ける国やセクターを見極め、配分を決定していきます。

マネープール・ファンドでは、円貨建ての短期公社債および短期金融商品を中心に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 3 月 4 日～2016年 7 月19日)

項 目	第 1 期～第 5 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	29	0.298	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(2)	(0.020)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0.265)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.012)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.040	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(3)	(0.032)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(1)	(0.008)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、外国有価証券に係る税金および信託事務の処理に要するその他費用等
合 計	33	0.338	
作成期間の平均基準価額は、9,891円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月4日～2016年7月19日)

投資信託証券

銘柄		第1期～第5期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	インベスコ マネーボール・ファンド (適格機関投資家私募投信)	千口 50	千円 50	千口 -	千円 -

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第1期～第5期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	インベスコ 新興国社債 マザーファンド	千口 29,950	千円 29,950	千口 161	千円 160

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月4日～2016年7月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年7月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第5期末		
		口数	評価額	比率
	インベスコ マネーボール・ファンド (適格機関投資家私募投信)	千口 50	千円 49	% 0.2
	合計	50	49	0.2

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託残高

銘柄	口数	第5期末	
		口数	評価額
インベスコ 新興国社債 マザーファンド	千口 29,788	千円 29,726	千円 29,726

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年7月19日現在)

項目	第5期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 49	% 0.2
インベスコ 新興国社債 マザーファンド	29,726	99.6
コール・ローン等、その他	81	0.2
投資信託財産総額	29,856	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 新興国社債 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産 (39,140千円) の投資信託財産総額 (39,950千円) に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年7月19日における邦貨換算レートは、1米ドル=105.98円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第1期末	第2期末	第3期末	第4期末	第5期末
	2016年3月18日現在	2016年4月18日現在	2016年5月18日現在	2016年6月20日現在	2016年7月19日現在
	円	円	円	円	円
(A) 資産	29,492,184	29,388,611	29,831,604	28,760,726	29,856,811
コール・ローン等	100,000	88,961	66,305	104,492	80,521
投資信託受益証券(評価額)	50,000	50,000	49,995	49,990	49,985
インベスコ 新興国社債 マザーファンド(評価額)	29,342,184	29,249,650	29,715,304	28,606,244	29,726,305
(B) 負債	11,039	22,656	21,813	23,971	20,366
未払信託報酬	9,718	19,942	19,200	21,102	17,930
その他未払費用	1,321	2,714	2,613	2,869	2,436
(C) 純資産総額(A-B)	29,481,145	29,365,955	29,809,791	28,736,755	29,836,445
元本	30,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000
次期繰越損益金	△ 518,855	△ 634,045	△ 190,209	△ 1,263,245	△ 163,555
(D) 受益権総口数	30,000,000口	30,000,000口	30,000,000口	30,000,000口	30,000,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,827円	9,789円	9,937円	9,579円	9,945円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注) 当ファンドの設定時元本額は30,000,000円、第1～5期中追加設定元本額は0円、第1～5期中一部解約元本額は0円です。

(注) 2016年7月19日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は163,555円です。

○損益の状況

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	2016年3月4日～ 2016年3月18日	2016年3月19日～ 2016年4月18日	2016年4月19日～ 2016年5月18日	2016年5月19日～ 2016年6月20日	2016年6月21日～ 2016年7月19日
	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 507,816	△ 92,534	465,649	△ 1,049,065	1,120,056
売買益	—	—	465,654	—	1,120,061
売買損	△ 507,816	△ 92,534	△ 5	△ 1,049,065	△ 5
(B) 信託報酬等	△ 11,039	△ 22,656	△ 21,813	△ 23,971	△ 20,366
(C) 当期損益金(A+B)	△ 518,855	△ 115,190	443,836	△ 1,073,036	1,099,690
(D) 前期繰越損益金	—	△ 518,855	△ 634,045	△ 190,209	△ 1,263,245
(E) 計(C+D)	△ 518,855	△ 634,045	△ 190,209	△ 1,263,245	△ 163,555
(F) 収益分配金	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(E+F)	△ 518,855	△ 634,045	△ 190,209	△ 1,263,245	△ 163,555
分配準備積立金	29,933,612	30,065,871	30,179,224	30,299,317	30,426,543
繰越損益金	△30,452,467	△30,699,916	△30,369,433	△31,562,562	△30,590,098

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
(A) 配当等収益(費用控除後)	29,933,612円	132,259円	113,353円	120,093円	127,226円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後)	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	0	0	0	0	0
(D) 分配準備積立金	0	29,933,612	30,065,871	30,179,224	30,299,317
分配可能額(A+B+C+D)	29,933,612	30,065,871	30,179,224	30,299,317	30,426,543
(1万口当たり分配可能額)	(9,977)	(10,021)	(10,059)	(10,099)	(10,142)
収益分配金	0	0	0	0	0
(1万口当たり収益分配金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

○分配金のお知らせ

当作成期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

- ・付表に規定する「別に定める投資信託証券」を削除するため、信託約款に所要の変更を行いました。(2016年3月29日)



インベスコ 新興国社債 マザーファンド

運用報告書

第1期

決算日 2016年7月19日

(計算期間：2016年3月4日から2016年7月19日まで)

運用方針	<ul style="list-style-type: none">・別に定める投資信託証券への投資を通じて、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に実質的に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。・投資信託証券への投資割合は、原則として、高位に保ちます。・実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。・投資対象とする投資信託証券は、委託者の判断により変更することがあります。
主要運用対象	別に定める投資信託証券※ ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券（米ドル建て）です。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。・デリバティブ取引の直接利用は行いません。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<http://www.invesco.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		投資信託 組入比	純資産 総額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2016年3月4日	10,000	—	10,000	—	—	39
1期(2016年7月19日)	9,979	△0.2	10,040	0.4	98.0	39

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてJPMorgan CEMBI Broad Diversified (円換算ベース) を掲載しています。当該参考指数は、基準日前営業日のJPMorgan CEMBI Broad Diversified (米ドル・ベース) に基準日当日の米ドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値) を乗じ、設定日(2016年3月4日)を10,000として、当社で独自に指数化したものです。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		投資信託 組入比	託券率
	騰落	率	騰落	率		
(設定日)	円	%		%	%	%
2016年3月4日	10,000	—	10,000	—	—	—
3月末	10,060	0.6	10,135	1.4		96.1
4月末	9,956	△0.4	10,027	0.3		97.8
5月末	10,103	1.0	10,197	2.0		97.8
6月末	9,514	△4.9	9,617	△3.8		97.9
(期末)						
2016年7月19日	9,979	△0.2	10,040	0.4		98.0

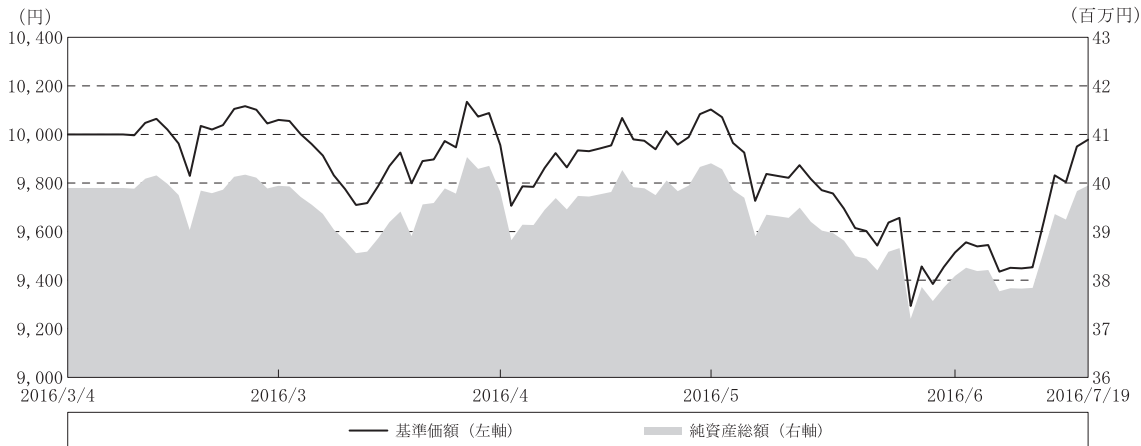
(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 騰落率は設定日比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2016年3月4日～2016年7月19日)



設定日：10,000円
 期末：9,979円
 騰落率：△0.2%

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 新興国の企業が発行する米ドル建て社債等を実質的な主要投資対象とし、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用を行った結果、①実質的に保有する債券からの高水準のインカムゲイン（利息収入）、②2016年2月中旬以降の原油価格上昇を受けた中南米やアフリカの債券価格の上昇一が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- 実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、市場が不透明感を増す中、安全通貨としての円が選好された結果として円高/米ドル安が進行したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

新興国社債 (J.P. Morgan CEMBI Broad Diversified (米ドルベース)) +7.3%
 米ドル/円 105円98銭 (設定日 113円62銭)

※新興国社債の騰落率は当期末時点 (対設定日比)、米ドル/円は当期末の数値です。

<債券市場>

当期中、米国10年国債利回りは低下 (債券価格は上昇) しました。2016年2月中旬から①原油価格の反転、②中国の人民元安防衛に対する姿勢が再確認されたこと、③世界的に欧州の銀行債務に関する不安が払しょくされたこと、④良好な米国経済指標が発表されたこと一などから、低下基調だった米国10年国債利回りは下げ止まり、クレジット市場は全般的に上昇しました。6月には英国の欧州連合 (EU) 離脱に関する国民投票が大方の予想に反しEU離脱派勝利に終わるとリスク回避の動きが活発化し、金利は急速に低下する展開となりました。

こうした環境下、新興国社債では2016年2月ごろまでは債券価格は下落基調でしたが、それ以降は①原油価格やコモディティ価格が上昇したこと、②継続的に資金流入があったこと、③中国の経済成長に対する懸念が和らいだこと一などを背景にクレジット・スプレッドは縮小し、債券価格は上昇しました。特に、投資適格社債よりも非投資適格社債が相対的に上昇し、また金属・鉱業セクターや工業セクターのパフォーマンスが好調でした。

<為替市場>

当期中、米ドルは対円で下落しました。2016年3月の米連邦公開市場委員会 (FOMC) において2016年の利上げペースを年4回から年2回に下方修正したことなどを受け、米ドルは対円で下落しました。その後、いったんはイエレン議長を含む米連邦準備理事会 (FRB) 高官やFOMC議事録から今夏中の利上げ実施を示唆するメッセージが相次いだものの、米雇用成長に対する懸念や英国のEU離脱をめぐる不透明感がくすぶり続けたことで円は逃避通貨として選好され、期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券 (米ドル建て) に投資を行いました。同外国投資法人では、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指しました。具体的には新興国市場におけるドル建て社債を主な投資対象とし、一部国債や準ソブリン債を組み入れました。信用格付けにおいてはBB格、B格を高め、組入比率としました。国別配分では、アルゼンチン、メキシコ、ロシア、中国の社債の組入比率を高めとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は $\Delta 0.2\%$ となり、参考指数であるJPMorgan CEMBI Broad Diversified（円換算ベース）の騰落率 $+0.4\%$ を下回る結果となりました。

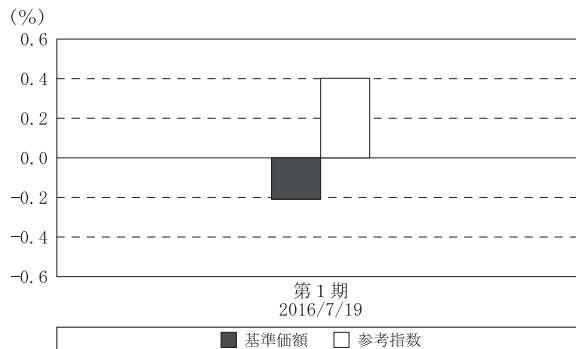
[プラス要因]

- ・実質的に保有する債券の国別配分効果がプラスに寄与し、特にアルゼンチンやメキシコへの高めの組入比率が寄与しました。

[マイナス要因]

- ・ブラジルやコロンビアなど、実質的に保有する社債の銘柄選択効果がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 参考指数は、JPMorgan CEMBI Broad Diversified（円換算ベース）です。

○今後の運用方針

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券（米ドル建て）に投資を行います。同外国投資法人では、主として新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。具体的には、流動性を重視しながら組入銘柄の見直しを行い、短期的な調整局面では割安な優良銘柄を厳選し投資します。信用格付別では、BBB格からB格中心の運用を継続します。国・業種別では、信用スプレッドの拡大・縮小の局面に応じて、より大きなメリットを受ける国やセクターを見極め、配分を決定していきます。

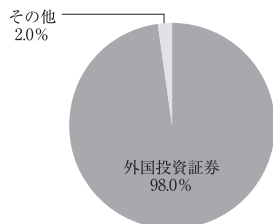
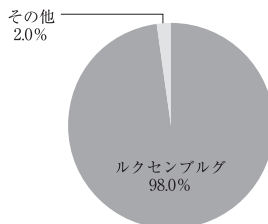
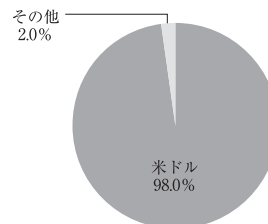
○当ファンドのデータ

(2016年7月19日現在)

【組入上位ファンド】

銘柄名	第1期末
インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD	98.0%
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

【資産別配分】

【国別配分】

【通貨別配分】


(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 3 月 4 日～2016年 7 月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、外国有価証券に係る税金および信託事務の処理に要するその他の費用等
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、9,908円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年 3 月 4 日～2016年 7 月19日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	インベスコ エマージング社債オープン (適格機関投資家私募投信)	千口 32,651	千円 39,900	千口 — (32,651)	千円 — (65)
外 国	アメリカ インベスコ エマージング・マーケット・コ ーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD	34	千米ドル 353	—	千米ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) ()内は分割・償還等による増減分です。

○ 利害関係人との取引状況等

(2016年 3 月 4 日～2016年 7 月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年7月19日現在)

外国投資信託証券

銘	柄	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千米ドル	千円	%
インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド クラスC-MD		34	369	39,140	98.0
合 計	口 数 ・ 金 額	34	369	39,140	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<98.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2016年7月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 39,140	% 98.0
コール・ローン等、その他	810	2.0
投資信託財産総額	39,950	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(39,140千円)の投資信託財産総額(39,950千円)に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年7月19日における邦貨換算レートは、1米ドル=105.98円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年7月19日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	39,950,582	
コール・ローン等	810,475	
投資証券(評価額)	39,140,107	
(B) 負債	4	
未払利息	2	
その他未払費用	2	
(C) 純資産総額(A-B)	39,950,578	
元本	40,034,665	
次期繰越損益金	△ 84,087	
(D) 受益権総口数	40,034,665口	
1万口当たり基準価額(C/D)	9,979円	

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 設定時元本額 39,900,000円
 期中追加設定元本額 387,141円
 期中一部解約元本額 252,476円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額
 インベスコ 新興国社債ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型) 29,788,862円
 インベスコ 新興国社債ファンド<為替ヘッジあり> (毎月決算型) 10,245,803円
 合計 40,034,665円
3. 元本の欠損
 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は84,087円です。

○損益の状況 (2016年3月4日～2016年7月19日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	40,562,169	
受取配当金	40,562,311	
支払利息	△ 142	
(B) 有価証券売買損益	△40,641,537	
売買益	1,684,922	
売買損	△42,326,459	
(C) 保管費用等	△ 54	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 79,422	
(E) 追加信託差損益金	△ 6,141	
(F) 解約差損益金	1,476	
(G) 計(D+E+F)	△ 84,087	
次期繰越損益金(G)	△ 84,087	

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○約款変更のお知らせ

- ・付表に規定する「別に定める投資信託証券」を削除するため、信託約款に所要の変更を行いました。(2016年3月29日)

(参考情報)

ルクセンブルグ籍外国投資法人 インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド

「インベスコ 新興国社債 マザーファンド」が主要投資対象としている「インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンド」の直近の情報は以下の通りです。

当ファンドは、「インベスコ 新興国社債 マザーファンド」が投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人が発行するクラスC-MD投資信託証券（米ドル建て）です。

○ファンドの仕組み

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	主として、新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に投資します。
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・当ファンドは、高水準の配当利回りの確保および長期的な元本の成長を目的とします。 ・主として、新興国の企業が発行する米ドル建て社債等に投資します。また、政府や政府機関が発行する米ドル建ての債券にも投資することがあります。 ・株式および株式関連証券にファンドの純資産総額の20%まで投資することがあります。 ・効率的な運用およびヘッジ目的のため、デリバティブ取引を行うことがあります。
管理会社	インベスコ・マネジメント・エス・エイ
投資顧問会社	インベスコ・アドバイザーズ・インク
決算日	毎年2月末日
分配方針	分配は毎月最終ファンド営業日に行われ、翌月の11日（ファンド営業日でない場合は翌営業日）に支払われます。

インベスコ エマージング・マーケット・コーポレート・ボンド・ファンドは、現地の法律に基づいて財務諸表が作成され、公認会計士により財務書類の監査を受けております。以下に掲載している情報は、2016年2月29日現在のFINANCIAL STATEMENTSから抜粋しております。

○損益計算書及び純資産額変動計算書

(2015年3月1日から2016年2月29日までの期間)

(単位：米ドル)

収益	
受取利息（債券）	8,463,977
マーケットディスカウントの増価／マーケットプレミアムの償却	1,250,028
受取利息	15,004
その他の収益	39,280
	9,768,289
費用	
運用及び投資顧問会社報酬	2,553,261
サービス代行報酬	293,883
保管報酬	24,960
ルクセンブルグの税金	79,852
事務代行費用	65,547
	3,017,503
当期投資純利益／（損失）	6,750,786
支払及び未払分配金	(4,200,980)
受益証券発行／（買戻）による純収益／（支払）金	(39,791,508)
投資有価証券、デリバティブ及び外国通貨の処分に係る実現純利益／（損失）	(9,146,016)
為替先物予約に係る未実現評価益／損の純変動額	(673,085)
先物契約に係る未実現評価益／損の純変動額	(67,140)
投資有価証券に係る未実現評価益／損の純変動額	(2,508,001)
期首純資産額	179,782,743
期末純資産額	130,146,799

○投資有価証券明細表

(2016年2月29日現在)

銘柄	額面/株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
株式			
バミューダ			
Cosan Ltd	225,000	781,875	0.60
株式合計		781,875	0.60
債券			
アルゼンチン			
Argentina Bonar Bonds 6% USD 29/12/2016	700,000	706,125	0.54
Argentina Bonar Bonds 7% USD 17/04/2017	1,240,000	1,280,300	0.99
Argentine Republic Government International Bond 2.5% USD 31/12/2038	400,000	264,000	0.20
YPF SA 8.75% USD 04/04/2024	1,300,000	1,293,110	0.99
		3,543,535	2.72
オーストリア			
CNOOC Curtis Funding No 1 Pty Ltd 4.5% USD 03/10/2023	750,000	782,748	0.60
アゼルバイジャン			
State Oil Co of the Azerbaijan Republic 6.95% USD 18/03/2030	300,000	256,500	0.20
バミューダ			
Digicel Group Ltd 7.125% USD 01/04/2022	410,000	291,100	0.22
Digicel Group Ltd 8.25% USD 30/09/2020	2,300,000	1,794,000	1.38
		2,085,100	1.60
ブラジル			
Globo Comunicacao e Participacoes SA 4.875% USD 11/04/2022	320,000	292,800	0.22
Telemar Norte Leste SA 5.5% USD 23/10/2020	800,000	286,200	0.22
		579,000	0.44
カナダ			
Pacific Exploration and Production Corp 5.625% USD 19/01/2025	2,700,000	310,500	0.24
ケイマン諸島			
Baidu Inc 4.125% USD 30/06/2025	1,500,000	1,519,677	1.17
CIFI Holdings Group Co Ltd 7.75% USD 05/06/2020	1,510,000	1,514,530	1.16
Cosan Overseas Ltd 8.25% USD Perpetual	320,000	240,400	0.19
Country Garden Holdings Co Ltd 7.25% USD 04/04/2021	1,410,000	1,438,051	1.11
Country Garden Holdings Co Ltd 7.5% USD 10/01/2023	1,900,000	1,940,048	1.49
Lima Metro Line 2 Finance Ltd 5.875% USD 05/07/2034	1,274,000	1,207,115	0.93

銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
Odebrecht Finance Ltd 5.125% USD 26/06/2022	1,700,000	782,000	0.60
Odebrecht Finance Ltd 5.25% USD 27/06/2029	754,000	339,300	0.26
Odebrecht Oil & Gas Finance Ltd FRN USD Perpetual	3,850,000	697,812	0.54
Tencent Holdings Ltd 2.875% USD 11/02/2020	1,000,000	1,007,831	0.77
Tencent Holdings Ltd 3.8% USD 11/02/2025	4,500,000	4,554,486	3.50
Vale Overseas Ltd 4.375% USD 11/01/2022	1,000,000	773,750	0.59
		16,015,000	12.31
チリ			
GNL Quintero SA 4.634% USD 31/07/2029	1,000,000	944,615	0.73
Inversiones CMPC SA 4.75% USD 15/09/2024	600,000	593,341	0.46
Inversiones CMPC SA/Cayman Islands Branch 4.75% USD 19/01/2018	2,250,000	2,309,442	1.77
		3,847,398	2.96
中国			
Ping An Life Insurance Co of China Ltd 2.375% USD 19/01/2019	1,000,000	1,002,970	0.77
コロンビア			
Colombia Government International Bond 4.5% USD 28/01/2026	1,500,000	1,434,375	1.10
Transportadora de Gas Internacional SA ESP 5.7% USD 20/03/2022	1,200,000	1,186,500	0.91
		2,620,875	2.01
クロアチア			
Hrvatska Elektroprivreda 5.875% USD 23/10/2022	1,283,000	1,311,868	1.01
ハンガリー			
Hungary Government International Bond 5.375% USD 25/03/2024	3,000,000	3,336,390	2.56
Hungary Government International Bond 7.625% USD 29/03/2041	500,000	691,265	0.53
		4,027,655	3.09
インド			
Bharti Airtel Ltd 4.375% USD 10/06/2025	3,314,000	3,278,885	2.52
Reliance Industries Ltd 4.125% USD 28/01/2025	2,100,000	2,078,355	1.60
		5,357,240	4.12
アイルランド			
MMC Norilsk Nickel OJSC via MMC Finance Ltd 6.625% USD 14/10/2022	1,337,000	1,375,960	1.06
Vimpel Communications Via VIP Finance Ireland Ltd OJSC 7.748% USD 02/02/2021	250,000	262,500	0.20
		1,638,460	1.26
イスラエル			
Israel Chemicals Ltd 144A 4.5% USD 02/12/2024	1,500,000	1,448,910	1.11
Israel Electric Corp Ltd 144A 5% USD 12/11/2024	1,880,000	1,927,555	1.48
		3,376,465	2.59

銘柄	額面/株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
カザフスタン			
KazMunayGas National Co JSC 6.375% USD 09/04/2021	500,000	500,000	0.38
Zhaikmunai LLP 6.375% USD 14/02/2019	1,150,000	902,750	0.69
Zhaikmunai LLP 7.125% USD 13/11/2019	2,000,000	1,567,500	1.21
		2,970,250	2.28
ケニア			
Kenya Government International Bond 6.875% USD 24/06/2024	200,000	184,500	0.14
ルクセンブルグ			
Cosan Luxembourg SA 5% USD 14/03/2023	500,000	408,000	0.31
Gazprom OAO Via Gaz Capital SA 5.999% USD 23/01/2021	2,000,000	2,025,000	1.56
Gazprom OAO Via Gaz Capital SA 8.625% USD 28/04/2034	300,000	336,060	0.26
MHP SA 8.25% USD 02/04/2020	2,120,000	1,775,500	1.37
Millicom International Cellular SA 6.625% USD 15/10/2021	500,000	472,750	0.36
Minerva Luxembourg SA 7.75% USD 31/01/2023	720,000	681,300	0.52
Sistema JSFC via Sistema International Funding SA 6.95% USD 17/05/2019	2,800,000	2,878,400	2.21
		8,577,010	6.59
マレーシア			
IMDB Energy Ltd 5.99% USD 11/05/2022	2,000,000	2,172,698	1.67
Petronas Capital Ltd 5.25% USD 12/08/2019	2,000,000	2,173,744	1.67
SSG Resources Ltd 4.25% USD 04/10/2022	1,000,000	1,025,650	0.79
		5,372,092	4.13
マーシャル諸島			
Nakilat Inc 6.267% USD 31/12/2033	875,980	945,616	0.73
メキシコ			
Alpek SAB de CV 4.5% USD 20/11/2022	1,200,000	1,169,880	0.90
America Movil SAB de CV 3.125% USD 16/07/2022	1,500,000	1,494,512	1.15
Cemex SAB de CV 9.5% USD 15/06/2018	750,000	796,875	0.61
Fermaca Enterprises S de RL de CV 6.375% USD 30/03/2038	979,203	873,939	0.67
Grupo Bimbo SAB de CV 3.875% USD 27/06/2024	1,500,000	1,468,607	1.13
Trust F/1401 5.25% USD 15/12/2024	300,000	292,890	0.23
Trust F/1401 5.25% USD 30/01/2026	1,280,000	1,206,400	0.93
		7,303,103	5.62
オランダ			
Marfrig Holdings Europe BV 8.375% USD 09/05/2018	1,000,000	992,500	0.76
Oi Brasil Holdings Cooperatief UA 5.75% USD 10/02/2022	1,000,000	310,000	0.24

銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
Petrobras Global Finance BV 3% USD 15/01/2019	500,000	393,125	0.30
Petrobras Global Finance BV 7.875% USD 15/03/2019	700,000	622,300	0.48
VimpelCom Holdings BV 7.504% USD 01/03/2022	1,000,000	1,030,000	0.79
		3,347,925	2.57
パナマ			
Autoridad del Canal de Panama 4.95% USD 29/07/2035	726,000	744,241	0.57
Global Bank Corp 5.125% USD 30/10/2019	400,000	394,400	0.31
		1,138,641	0.88
ペルー			
Banco de Credito del Peru/Panama 5.375% USD 16/09/2020	1,000,000	1,066,250	0.82
Cia Minera Ares SAC 7.75% USD 23/01/2021	600,000	549,750	0.42
		1,616,000	1.24
フィリピン			
First Gen Corp 6.5% USD 09/10/2023	277,000	294,409	0.23
Philippine Government International Bond 3.7% USD 01/03/2041	847,000	865,780	0.66
		1,160,189	0.89
カタール			
Ras Laffan Liquefied Natural Gas Co Ltd III 5.838% USD 30/09/2027	1,060,000	1,136,935	0.88
シンガポール			
Pratama Agung Pte Ltd 6.25% USD 24/02/2020	2,000,000	1,950,000	1.50
南アフリカ			
Eskom Holdings SOC Ltd 5.75% USD 26/01/2021	300,000	259,875	0.20
Eskom Holdings SOC Ltd 7.125% USD 11/02/2025	2,500,000	2,203,125	1.69
South Africa Government International Bond 5.875% USD 16/09/2025	1,300,000	1,373,190	1.06
		3,836,190	2.95
韓国			
Korea Gas Corp 3.5% USD 21/07/2025	2,500,000	2,670,745	2.05
タイ			
PTT PCL 3.375% USD 25/10/2022	2,822,000	2,841,053	2.18
PTT PCL 4.5% USD 25/10/2042	500,000	475,096	0.37
		3,316,149	2.55
トルコ			
Turkcell Iletisim Hizmetleri AS 5.75% USD 15/10/2025	2,640,000	2,531,575	1.95
Turkey Government International Bond 4.25% USD 14/04/2026	1,000,000	947,500	0.73
Turkiye Sise ve Cam Fabrikalari AS 4.25% USD 09/05/2020	2,170,000	2,112,474	1.62
		5,591,549	4.30

銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
アラブ首長国連邦			
Burgan Tier 1 Financing Ltd FRN USD Perpetual DP World Ltd 6.85% USD 02/07/2037	300,000 3,800,000	272,655 3,700,706	0.21 2.84
		3,973,361	3.05
イギリス			
Arcos Dorados Holdings Inc 10.25% BRL 13/07/2016	2,000,000	472,440	0.36
Star Energy Geothermal Wayang Windu Ltd 6.125% USD 27/03/2020	1,000,000	985,000	0.76
Wanda Properties International Co Ltd 7.25% USD 29/01/2024	960,000	965,458	0.74
		2,422,898	1.86
アメリカ			
Braskem America Finance Co 7.125% USD 22/07/2041	300,000	235,500	0.18
Southern Copper Corp 3.875% USD 23/04/2025	3,550,000	3,178,230	2.44
Southern Copper Corp 5.875% USD 23/04/2045	500,000	397,617	0.31
Southern Copper Corp 7.5% USD 27/07/2035	900,000	851,451	0.65
		4,662,798	3.58
ベネズエラ			
Petroleos de Venezuela SA 8.5% USD 02/11/2017	500,000	251,250	0.19
ベトナム			
Vietnam Government International Bond 4.8% USD 19/11/2024	350,000	342,125	0.26
債券合計		109,524,640	84.16
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の 規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券合計		110,306,515	84.76
投資有価証券合計		110,306,515	84.76

(参考情報)

インベスコ マネープール・ファンド（適格機関投資家私募投信）

○ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	原則として年1回の毎決算時（11月20日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

○組入資産の明細

(2015年11月20日現在)

2015年11月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

○損益の状況

(2014年12月1日～2015年11月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	362
受取利息	362
(B) 信託報酬等	△111
(C) 当期損益金(A+B)	251
(配当等相当額)	(9)
(売買損益相当額)	(△ 9)
(D) 計(C)	251
(E) 収益分配金	0
次期繰越損益金(D+E)	251
(配当等相当額)	(9)
(売買損益相当額)	(△ 9)
分配準備積立金	251

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(251円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(9円)より分配対象収益は260円(1万口当たり0.47円)となりましたが、基準価額水準、市況動向、および残存信託期間等を勘案し、当期の分配を見合わせました。